

ADS メタデータ入力マニュアル

ArCS II研究基盤 北極域データアーカイブシステム (ADS)
国立極地研究所 ADS推進室

2024/3/19

メタデータシートについて

メタデータ入力シート

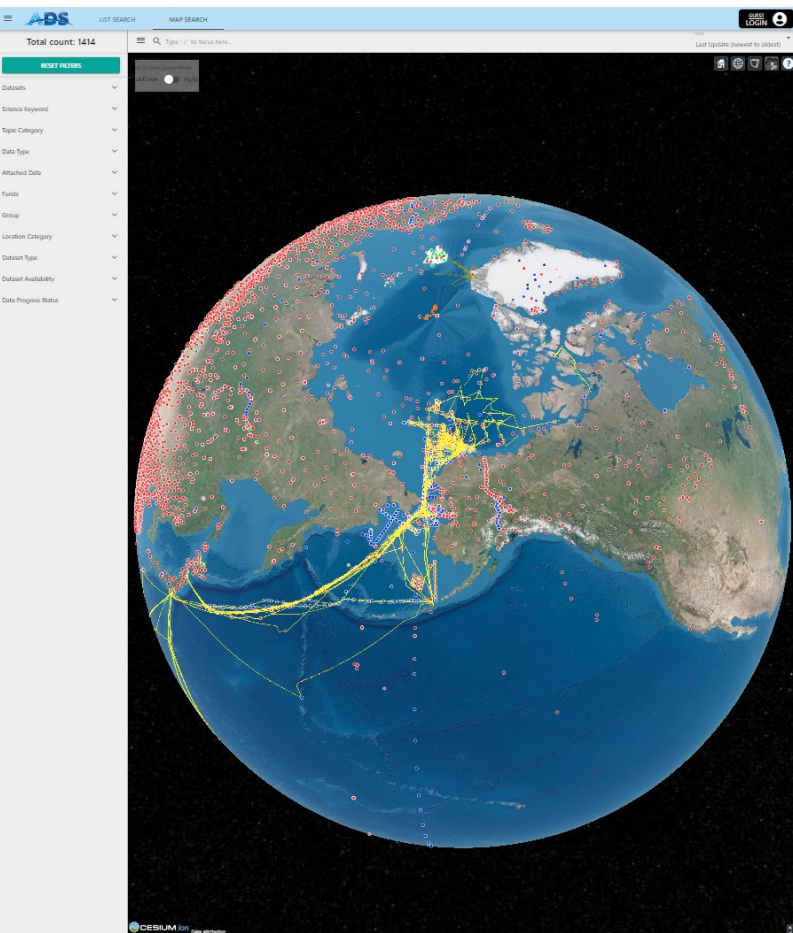
- ADSへ登録するメタデータは、ADSが提供するExcelInputSheet.xls（以下、エクセルシート）に記入します。
 - <https://ads.nipr.ac.jp/public/ExcelInputSheet.zip>よりダウンロードしてください。
 - 現在のシートバージョン（"Sheet一覧"タブで閲覧可能）は2021/12/01 Rev.0004です。
 - これより古いバージョンではシステムへの登録はできません。
 - またエクセルにはマクロが組み込まれています。
 - Mac版に対応しています。
 - WIN版に対応しています
 - Microsoft Office 365に対応しました。
 - 言語は英語です（ファイル名、記入内容）

	A	B	C	D	E	F
1						
2			シートバージョン	2021/12/01	Rev.0002	
3						
4			各シートの内容			
5	A	Title & Personnel	データセットの基本情報			
6	A	A.Title_Personnel(日本	データセットの基本情報(南極観測隊向け)			
7	B	Management	サイトにおけるデータ表示、関連するプロジェクトなど			
8	C	Constraint	権利に関する項目			
9	D	Keywords	キーワード			
10	E	Period	時間に関する項目			
11	F	Location	空間に関する項目			
12	F-1	Point	地点情報 ポイントデータ			
13	F-2	Line	地点情報 ラインデータ			
14	F-3	Grid	モデルデータ			
23						
24			備考			
25			<ul style="list-style-type: none"> ・大項目の後ろの数字は繰返し数となります。 ・ピンク(■)色のセルは必須項目となります。 ・Mac版エクセルで対応しました(2018/12/19) 			
26						
27						
28						
29						
30			NASA / GCMD Keywords Version 8.6 Revision: 2018-11-07			
31		2020/12/16	Format変更、必須項目の変更			
32		2021/2/17	number of column in photo thumbnailの説明文を変更			
33		2021/12/01	マスタの改訂			
34			NASA / GCMD KeyWord 10.5 Revision: 2021-06-25 利用			
35			Personnel, Metadata point of contactからFAX欄を非表示			
36			number of column in photo thumbnailを非表示			
37			related link of external datasetの説明文を変更			
38			GCMD science keywordsのCategoryを選択可に変更			
39			WMO Codeas(Satellite), WMO Codeas(Sensor)を非表示			
40			Point DataのElevation minimum value~Canopy Heightまで非表示			
41		2022/05/25	GCMD Platform Keywordを最初を大文字にしてその他小文字に変更(マスタ文字列変更) Rev.0002			
42			C.Constraint Release_Dateの関数変換			
43			Data creatorでMidle Nameに対応した			

データの公開

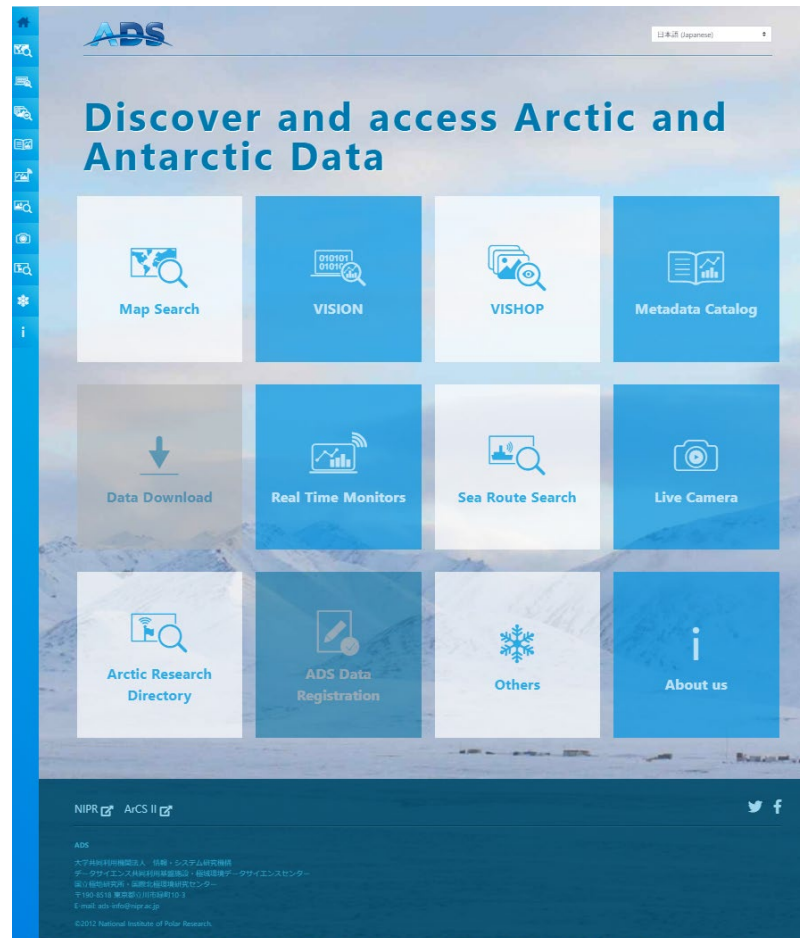
2

地図検索画面



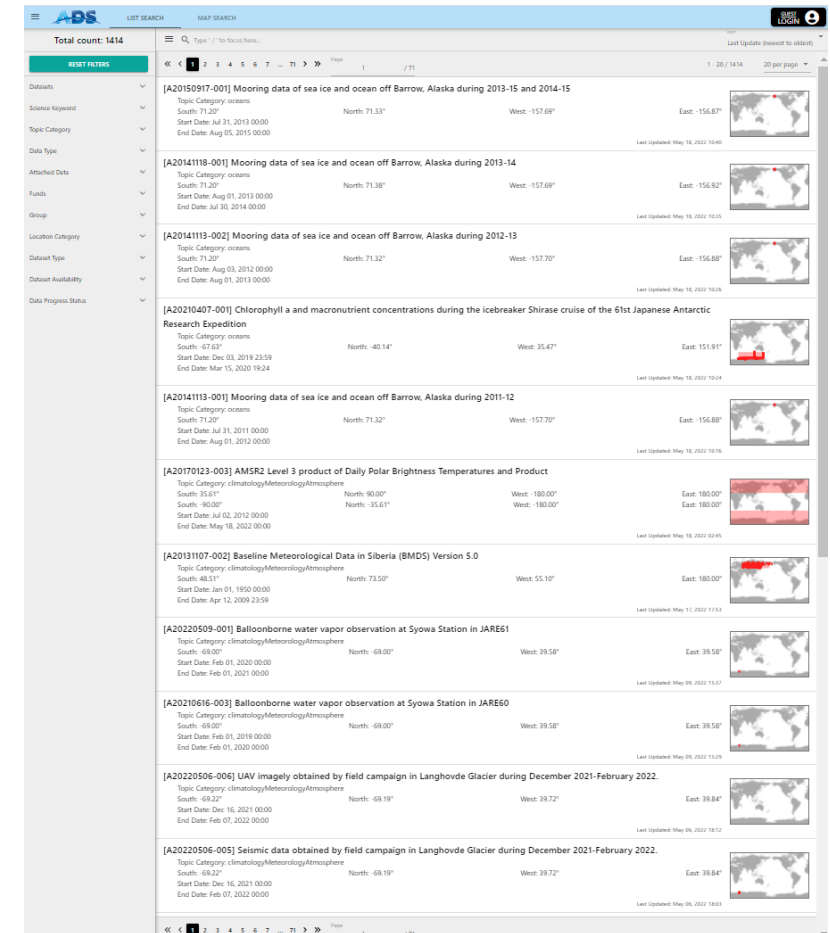
<https://ads.nipr.ac.jp/data/search/map>

ADS トップページ



<https://ads.nipr.ac.jp>

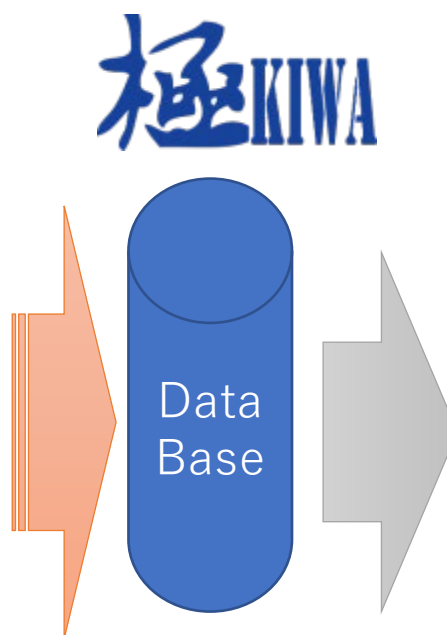
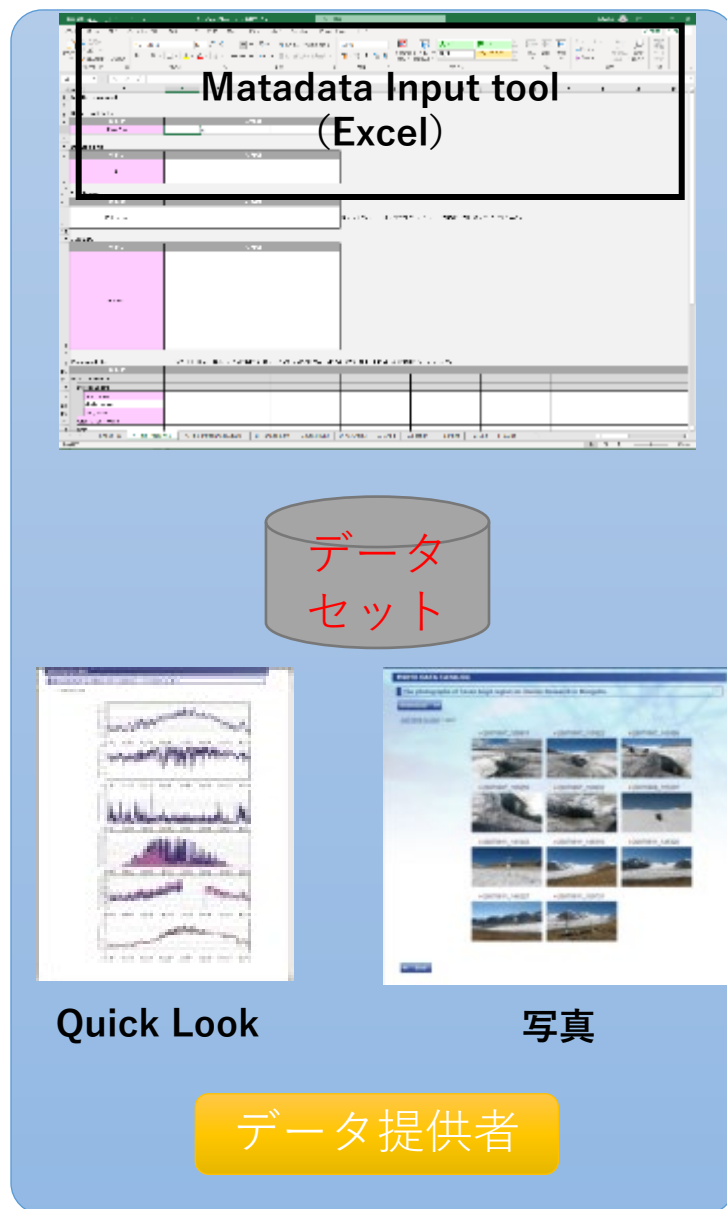
一覧表示画面



<https://ads.nipr.ac.jp/data/search/list/1>

データセット登録フロー

3



ADS LIST SEARCH MAP SEARCH GUEST LOGIN

ID: A20131107-002

Baseline Meteorological Data in Siberia (BMDS) Version 5.0

VERSION: 5.00

View Metadata Record: [ISO XML](#) [DIF XML](#)

OVERVIEW METADATA RECORD DOCUMENT GALLERY QUICK LOOK

Abstract
This dataset is the baseline meteorological data in Siberia that was constructed and quality-controlled for the GAME-Siberia Project and RIGC/JAMSTEC. It consists of daily data of main meteorological elements for 107 stations in Lena River basin and other territories of Siberia for 1950 - 2008.

Dataset citation
Yabuki, H., H. Park, R. Suzuki, T. Ohata, H. Kawamoto, 2011, Baseline Meteorological Data in Siberia (BMDS) Version 5.0, 5.00, Arctic Data archive System (ADS), Japan. <https://ads.nipr.ac.jp/dataset/A20131107-002>

Data Download

- ☐ A20131107-002
 - ☐ DATA
 - ☐ DOC
 - ☐ GRAPH

Download (zip compressed) 61.4 MB
Open Gallery 25.07 kB
Open Gallery 152.17 MB

ADSへのメタデータ、データの送付について

4

- 入力が完了したメタデータシート（エクセルファイル）のほか、以下を送付してください。
- データ本体
 - フォーマットは自由
 - データの詳細（データFormat等）を記載したドキュメント（フォーマット自由）
 - クイックルック画像
- メタデータ、およびデータの送付先
ads-support@nipr.ac.jp

メタデータ入力シート（エクセル）全般について

5

ExcelInputSheet.xls [保護されたビュー] - Microsoft Excel

保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。 編集を有効にする(E)

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化

シートバージョン	2021/12/01	Rev.0002
各シートの内容		
A	Title & Personnel	データセットの基本情報
A	A.Title_Personnel(日本語)	データセットの基本情報(南極観測隊向け)
B	Management	サイトにおけるデータ表示、関連するプロジェクトなど
C	Constraint	権利に関する項目
D	Keywords	キーワード
E	Period	時間に関する項目
F	Location	空間に関する項目
F-1	Point	地点情報 ポイントデータ
F-2	Line	地点情報 ラインデータ
F-3	Grid	モデルデータ

最新のシートバージョンは
2021/12/01 Rev.0003

A～Fは、すべての人が記入するシートです。

登録するデータの種類のによってF-1, F-2, F-3 のうちの一つのシートを記入します。
分類方法については次ページで説明します。

備考

- ・大項目の後ろの数字は繰返し数となります。
- ・ピンク(■)色のセルは必須項目となります。
- ・Mac版エクセルで対応しました(2018/12/19)

日付	変更内容
2020/12/16	NASA / GCMD Keywords Version 8.6 Revision: 2018-11-07
2021/2/17	Format変更、必須項目の変更
2021/12/01	number of column in photo thumbnail の説明文を変更
	マスタの改訂
	NASA / GCMD KeyWord 10.5 Revision: 2021-06-25 利用
	Personnel, Metadata point of contactからFAX欄を非表示
	number of column in photo thumbnail を非表示
	related link of external datasetの説明文を変更

シートを切り替えて必要事項を記入します。

項目数が多いですが、殆どが選択式です。

このエクセルシートはマクロが組んであります。マクロによってシートの入力の補助を行っています。有害なものではありませんので、必ずマクロを有効にして入力してください。

図中のような注意書きが表示された場合は、「編集を有効にする」や「コンテンツの有効化」を押してください。

シートを切り替えると何回か表示されるかもしれませんが、その都度、押下してください。

xslmのプロパティ

全般 セキュリティ 詳細 以前のバージョン

ファイルの種類: Microsoft Excel マクロ有効ワークシート (.xslm)

プログラム: Excel 変更(C)...

場所: C:\Users\% ¥Downloads

サイズ: 460 KB (471,084 バイト)

ディスク上のサイズ: 464 KB (475,136 バイト)

作成日時: 2022年10月5日、9:50:17

更新日時: 2022年10月5日、9:50:19

アクセス日時: 2022年10月5日、9:50:24

属性: ☒ 読み取り専用(R) ☒ 隠しファイル(H) 詳細設定(D)...

セキュリティ: このファイルは他のコンピュータから取得したものです。このコンピュータを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。 ☒ 許可する(K)

OK キャンセル 適用(A)

ADSからダウンロードしたファイルは、ブロックされてしまうことがあります。その場合は、ファイルを右クリックし、プロパティを表示し、全般タブの下の方にあるセキュリティの欄の許可するにチェックを入れます。

データの種類について

6

3つの大分類とそれに付随する小分類を設定しています。

大分類・・・データの空間分布に着目した分類。

前頁のエクセルシート F-1, F-2, F-3 に相当。

小分類・・・測器や観測の状況を表す。

- F-1 Point 地点情報 ポイントデータ

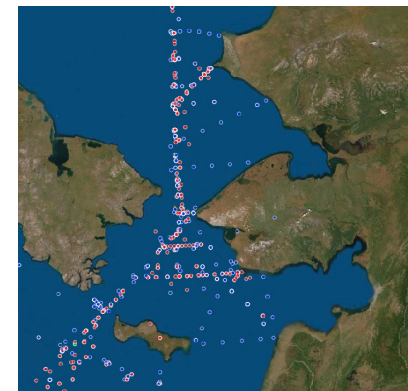
In-situ	AWS, 定点ブイ
Photo	写真、ビデオ
Image	マップ、ラスタ、ベクタ、シェープ
Sample	サンプルの分析データ

- F-2 Line 地点情報 ラインデータ

移動体	移動ブイ
船舶	XCTD, 移動中にスポット観測したもの
航空機	

- F-3 Grid モデルデータ

モデル
観測データをもとにしたグリッド化



Point 地点情報
ポイントデータ



Line 地点情報
ラインデータ

KIWA Map Searchで表示される各データ



Grid モデルデータ

KIWA メタデータサマリで表示される領域

シートA. Title Personel(1/2)

7

A	B	C	D	E	F	G	H
1	A:Title_Personnel						
2							
3	Data Contribution						
4	項目名		入力欄				
5	Data Set						
6							
7	Dataset Title						
8	項目名		入力欄				
9	Title						
10							
11	Supplement to:						
12	項目名		入力欄				
13	Reference						
14							
15	Summary						
16	項目名		入力欄				
17	Abstract						
18							
19	Personnel (40)		データセットの作成に寄与した人の情報				
20	項目名		4096文字以内で入力してください。				
21	Responsible Party						
22	Individual Name						
23	First Name						
24	Middle Name						
25	Last Name						

ピンク着色部
は**必須項目**
です

記入制限のあるセルは
ポップアップが出ます
ので書式や字数に従っ
てください

データセット名、データセット作成者等の基本情報を記入します

- Data Set
Arctic、Antarctic、CrDAP、GCW、YoPP
データがどの分野の属するかを選択します。（外部との連携に必要となります）
- Dataset Title
データの種類、観測地、年代などを含めることを推奨します
- Supplement to:
論文・およびデータ論文等のデータの場合ここに論文名（引用）を入れる
- Summary
データセットの説明文

シートA. Title Personel(2/2)

8

18	Personnel (40)						データセットの作成に寄与した人の情報	4096文字以内で入力してください。
19	項目名							
20	ResponsibleParty							
21	IndividualName							
22	First Name							
23	Middle Name							
24	Last Name							
25	Organization name							
26	Role							
27	PositionName							
28	TelePhone							
29	facsimile(FAX)							
30	Address							
31	Address							
32	City							
33	Province_or_State							
34	Postal_Code							
35	Country							
36	Access							
37	Email							
38	URL							
39								
40								
41	Metadata point of contact (5)						このメタデータの記入者に関する情報を記述してください。	
42	項目名						入力欄	
43	ResponsibleParty							
44	IndividualName							
45	First Name							
46	Middle Name							
47	Last Name							
48	Organization name							
49	Role							
50	PositionName							
51	TelePhone							
52	facsimile(FAX)							
53	Address							
54	Address							
55	City							
56	Province_or_State							
57	Postal_Code							
58	Country							
59	Access							
60	Email							
61	URL							

データセット作成者、メタデータ作成者の情報

• Personnel

データセットの作成に携わった人
(現地観測者、データ回収者、解析者、PIなど)
40名まで記載が可能です
Roleの例 ;

resourceProvider	party that supplies the resource
custodian	party that accepts accountability and responsibility for the data and ensures appropriate care and maintenance of the resource
owner	party that owns the resource
user	party who uses the resource
distributor	party who distributes the resource
originator	party who created the resource
pointOfContact	party who can be contacted for acquiring knowledge about or acquisition of the resource
principalInvestigator	key party responsible for gathering information and conducting research
processor	party who has processed the data in a manner such that the resource has been modified
publisher	party who published the resource
Author	party who authored the resource
Investigator	

• Metadata point of contact

このメタデータを記入している人
メタデータの内容についての問い合わせに応えられる人
5名まで記載が可能です

シートB. Management (1/4)

10

Map Searchで地図にどのように表示するかを指定する部分です。

3	Page design in Key service of InterWorking Arctic data (KIWA)	
4	項目名	入力欄
5	Data Type	
6		
8		position unclear in photo data OFF
9		credit of photograph
10	line of snap point as aerial photograph	OFF
11	position unclear in sample data	OFF

濃灰色のセルは他のセルの内容に応じて自動的に埋まります。

この4行は、すぐ上のData Typeの選択内容によって、記入可能欄が変わります。

Page design in Key service of InterWorking Arctic data (KIWA)

Photo (写真) の場合

- position unclear in photo data
ON : 写真撮影場所の不明な場合 (ポリゴンでの指定になります)
OFF: 写真の撮影場所が分かる場合
- credit of photograph
写真をアップロードすると公開用の写真データにクレジットの文字が挿入されます。(20字以内)
- line of snap point as aerial photograph
ON : 写真撮影が線状の場合 (船や航空機の場合)
OFF : 上記以外

サンプルの場合

- position unclear in sample data
ON : サンプル採取場所の詳細な特定が困難な場合

Data Type

大分類・・・データの空間分布に着目した分類。

小分類・・・測器や観測の状況を表す。

F-1 Point 地点情報 ポイントデータ

In-situ AWS, 定点ブイ
Photo 写真、ビデオ
Image マップ、ラスタ、ベクタ、シェーブ
Sample サンプルの分析データ

F-2 Line 地点情報 ラインデータ

移動体 移動ブイ
船舶 XCTD, 移動中にスポット観測したもの
の
航空機

F-3 Grid モデルデータ

モデル
観測データをもとにしたグリッド化

シートB. Management (2/4)

11

登録するデータの状態を記載します。

13	Registration	
14	項目名	入力欄
15	version of registration	
17	registration of actual data	
18	related link of external dataset	

 デ
A
上

- Registration
- version of registration
 - データレベルを記載してください。
 - レベル0データ：0.00, 0.1・・・； レベル1データ：1.00, 1.01・・・、
 - この番号を変えることで、新バージョンのデータセットを登録できます。逆に、メタデータだけを上書きで修正する場合は、この番号は変更しないでください。
- registration of actual data
 - Actual：ADSに実データを登録する場合（将来的に登録する場合も含む）
 - External：メタデータのみを登録して実データは外部リンクの場合（所有権に絡みデータ本体は外部機関にあるような場合を想定）。
- related link of external dataset
 - Externalの場合は、実際にデータが保管してあるURLを記載する。（ADSより直接外部のデータセットに移動できます）

シートB. Management (3/4)

12

Web上でのデータのアクセス制限などを設定します

22	Constraints		
23	項目名		
24	Access Constraint		
25	Quality		
26	Fund (5)		
27			

- Constrains
- Access Constraint
 - Public : 完全公開（データは制限なく一般へ公開されます）
 - embargo : 一定期間は内部公開（公開猶予期間中は、これを選択してください。）
 - Limited : 常に内部公開（品質管理前のデータの場合は、これを選択してください。）
 - 次の Quality の項目も参考にしてください。
- Quality
 - Pre-controlled : 基本的な物理量変換
 - Quality Controlled : 異常値にフラッグ立て
 - Corrected : 異常データ値を埋め直し、誤差評価
 - Raw : 生データ
- Fund (5) < = 主要な5つまで記載することが可能です。
 - 主要な資金元を記入してください。ArCS II など。

シートB. Management (4/4)

13

Web上でのキーワード、関連するURL、データサイズ等

30	GCMD Project	
31	項目名	
32	Bucket	A - C
33	Short_Name	ArCS II
34	Long_Name	The Arctic Challenge for Sustainability II
66	Originating_Center	
67	項目名	入力欄
68	Originating_Center	ADS
69		
70	Related_URL(5)	
71	項目名	
72	URL_Content_Type	GET DATA
73	URL_Content_Subtype	DATACAST URL
74	URL	https://ads.nipr.ac.jp/dataset/
75	Description	Access to data files
85		
86	Distribution	
87	項目名	入力欄
89	Distribution_Size	
90	Distribution_Format	
91	Distribution format name	
92	Distribution format version	
96		

- Project
- Short_Name :
 - ArCS IIで固定
 - その他関連プロジェクトがあれば
 - 複数の登録が可能です
- Original_Center
 - ADS (固定です)
- Related_URL
 - 関連するデータのURLを記載してください。
 - 1列目はGET DATAで(固定です)
 - 2列目以降入力して下さい
- Distribution
 - Distribution_Size => 登録するデータのおおよそのサイズを記載してください。
 - Distribution format name => 汎用性のあるデータFormatの場合、その名前を記載してください。
 - Distribution format version => Formatのバージョンを記載してください。

シートC. Constraint (1/4)

14

Web上でのWeb上で表記するこのデータの引用に関連する入力です。

3	DataSet_Citation	ここで設定した内容は、サイトで表示されます。	
4	項目名	入力欄	
5	Title	Sample dataset of Arctic	
6	Version	1	
9	Dataset_Series_Name		
10	Dataset_Release_Date		
11	publication		
12	creation		
13	revision		
14	Online_Resource	https://ads.nipr.ac.jp	
15	Dataset_Creator	Arctic, T., H. Antarctic	
18	Dataset_Publisher	Arctic Data archive System (ADS), Japan	

- 灰色の部分はシートA、シートBで入力した情報が反映されます。ここで入力はありません。
- 白色の部分が入力対象です。

- DataSet_Citation
- Title Versionは自動的に記載されます。
- Dataset_Series_Name : 一連のデータセットを作成する場合はその名前を記載してください。
- Dataset_Release_Date
 - Publication (公開) : このデータを利用した論文等の出版日
 - creation (作成) : このメタデータシートの作成日
 - Revision (改訂) : このメタデータシート更新日
 - 3つの日付いずれかを入れてください。
 - 通常はcreation (作成) の日付を入れてください

シートC. Constraint (2/4)

15

データへのアクセス制約など、大切な設定を行います。

20	Use_Constraints	
21	項目名	入力欄
22	Use_Constraints	
23	Demand entries of user name and E-mail	
24		

- Use_Constraints
 - JAREやADSのデータポリシーに加えて、独自に希望する制限事項があれば記入してください。
 - 共著等の希望は、ここに記載してください。
 - JAREやADSデータポリシーで規定する引用方法以外も希望する場合は、記載してください。
- Demand entries of user name and E-mail
 (一般ユーザがデータをADSからダウンロードするときに先方の名前とe-mailの必要・不必要)
 - demand (必要) / unnecessary (不必要)
 - demand の場合：ADSは、e-mail等を定期的にとりまとめ、データ提供者へ還元します。

シートC. Constraint (3/4)

16

データに関する情報を記入します。

33	Reference (30)	
34	このデータセットを利用した論文を記載してください。	
35	項目名	
36	Reference	
37		
38	Usage Information (5)	
39	このデータセットを利用した研究事例(上記Referenceで示した論文以外)を記載してください。	
40	項目名	
41	specificUsage	
42	Usage Information usageDateTime	
43	Usage Information userInfo	
44	Usage Information individualName	
45	Usage Information organisationName	
46	Usage Information positionName	
47	Usage Information e-mail	
48	Usage Information URL	
49	Usage Information role	
50		

- Reference (30)
 - このデータセットを利用した論文を記載してください。（30個まで）
- Usage Information (5)
 - このデータセットを利用した研究事例(上記Referenceで示した論文以外)を記載してください。

シートC. Constraint (4/4)

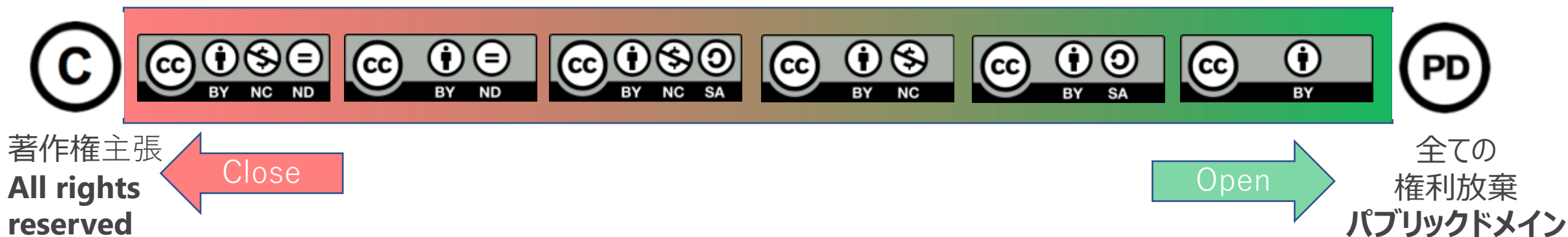
17

データのライセンスの設定を行います

53	License	
54	項目名	入力欄
55	right	

<https://creativecommons.jp/licenses/>

- ADSではデータの利用権利をクリエイティブコモンライセンスを用いて表示します。
- ADS登録データは基本的にはオープンデータポリシーに従います。
- right
 - CC BY 4.0 表示 (推奨1)
 - CC BY-SA 4.0 表示 - 継承 (推奨2)
 - CC BY-NC 4.0 表示 - 非営利
 - CC BY-NC-SA 4.0 表示 - 非営利 - 継承
 - CC BY-ND 4.0 表示 - 改変禁止
 - CC BY-NC-ND 4.0 表示 - 非営利 - 改変禁止



シートD. Keywords (1/2)

18

データのキーワードを入力します。

	A	B	C	D	E
1	D.Keywords				
2					
3	GCMD science keywords (30)				
4	項目名				
6	Topic				
7	Term				
8	Variable_Level_1				
9	Variable_Level_2				
10	Variable_Level_3				
11	Detailed_Variable				
20					
21	ISO_Topic_Category				
22	項目名				
23	TopicCategory				
26					
27	Free Keyword (30)				
28	項目名				
29	Keyword				
32					
33	GCMD Sensor_Name (Instruments) (30)				
34	項目名				
35	Category				
36	Class				
37	Type				
38	Subtype				
39	Short_Name				
40	Long_Name				

GCMD science keywords

下記より参照：キーワードを探す参考にしてください。

https://ads.nipr.ac.jp/public/pdf/faq/GCMD_Science.xlsx

データの流通を促進するため、多くのキーワードを入力してください。
一覧は以下のリンクから入手可能です。

入力の参考に利用できます。

必須ではない項目も含め、可能な限り多くのキーワードを入力してください。

- GCMD science keywords
- ISO Topic Category
 - <http://www.fgdc.gov/metadata/documents/MetadataQuickGuide.pdf>
- Free Keywords
 - 選択では表現しきれないキーワードを自由に記載してください
 - なるべく記載してください（検索されやすくなります）
- GCMD Sensor name (Instruments)

ADSではGCMD KeyWardを利用しています。

Ver.10.5 2021年7月19日アップデート版

<https://gcmd.earthdata.nasa.gov/static/kms/>

シートD. Keywords (2/2)

19

データのキーワードを入力します。

47	GCMD Platform_Name	
48	項目名	
49	Short_Name	
65		
82		
83	GEOSS themes	
84	項目名	
85	theme	
90		

GEOSS themes

- Biodiversity and Ecosystem Sustainability
- Climate Change
- Disaster Resilience
- Energy and Mineral Resource Management
- Food Security and Sustainable Agriculture
- SDGs
- Indigenous knowledge
- Public Health Surveillance
- Infrastructure and Transportation Management
- Sustainable urban Development
- Water Resources Management
- Not Applicable

• GCMD Platform Name

ADSではGCMD KeyWardを利用しています。

Ver.10.5 2021年7月19日アップデート版

<https://gcmd.earthdata.nasa.gov/static/kms/>

シートE. Period

20

データの説明を記載します。

	A	B	C	D
1	E.Period			
2				
3	Temporal_Coverage			
4	項目名		入力欄	
5	beginPosition			
6	endPosition			
7				
8	Data_Set_Progress			
9	項目名		入力欄	
10	Data_Set_Progress			
13				
14	Paleo_Temporal_Coverage			
15	項目名		入力欄	
16	Paleo_Start_Date			
17	Paleo_Stop_Date			
18	20文字以内で 入力して下さい 。			
19				
20				
21				

• Temporal Coverage

- データセットがカバーする期間を記載してください。
- 例えば複数の観測地点を含むデータセットでそれぞれの観測期間が異なる場合、全期間を包括する始まりと終わりを記載してください
- サンプルの取得情報や分析データの場合
 - サンプルの取得の期間を入力

• Data Set Progress

- Complete：観測完了（今後データが増えない）
- In Work：観測を継続中（今後データ増える）
- Planned：計画段階でメタデータのみを先行して登録する場合

• Paleo Temporal Coverage

- 古気候に関する期間を記入してください。

シートF. Location

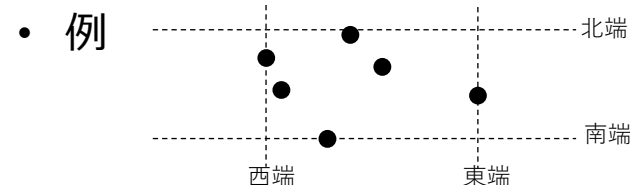
21

データの説明を記載します。

	A	B	C	D	E
1	F.Location				
2					
3	Spatial_Coverage				
4	項目名				
5	Southernmost_Latitude				
6	Northernmost_Latitude				
7	Westernmost_Longitude				
8	Easternmost_Longitude				
9	Minimum_Altitude				
10	Maximum_Altitude				
11	Minimum_Depth				
12	Maximum_Depth				
13					
14	GCMD Location(5)				
15	項目名				
16	Location_Category				
17	Location_Type				
18	Location_Subregion1				
19	Location_Subregion2				
20	Location_Subregion3				
30					
31	ISO 3166-1 Country Codes Region 1 (5)				
32	項目名				
34	Country Codes Region 2				
35	Country Codes Region 3				
36	Country Codes Region 4				
37	Country Codes Code				
38	Code	Numerical Code			
39	Code	Alpha-2 Code			
40	Code	Alpha-3 Code			

• Spatial Coverage

- データセットがカバーするエリアを記載してください。複数の観測地点が分布している場合は、それらを含む南北東西端を記入してください。
- 小数点以下6桁を入れることを推奨します。（Map Search の地図拡大表示への対応）



• 登録するデータセットが**1地点**の場合

- 南端、北端：西端、東端；それぞれ**同じ値を入力**してください。

• Location

- 地域や国を選択してください

• ISO 3166-1 country Codes

- 地域や国を選択してください

シートF-1. Point

シート B. Management の Data Type で、「Point」を選んだときは、このシートを記入してください

22

1	F-1.Point										
2											
3	Point Data (Station Information)(500)										
4	項目名	Point Data (Station Information)									
5		Observation Station	Geographic Element			Temporal Element			Data Frequency		Memo about a site
6		Observation Station Name	longitude (unit:degree)	latitude (unit:degree)	Height (unit:m)	Begin Date/Time		End Date/Time		Data Interval	Temporal Remarks
7						Date	Time	Date	Time		Memo_about_a_site
8		L01	110.0363	-40.1415		2019-12-03	23:57:00	2019-12-03	23:57:00		
9		L02	110.0085	-45.1475		2019-12-05	00:47:00	2019-12-05	00:47:00		
10		L03	109.9547	-50.1242		2019-12-05	23:52:00	2019-12-05	23:52:00		

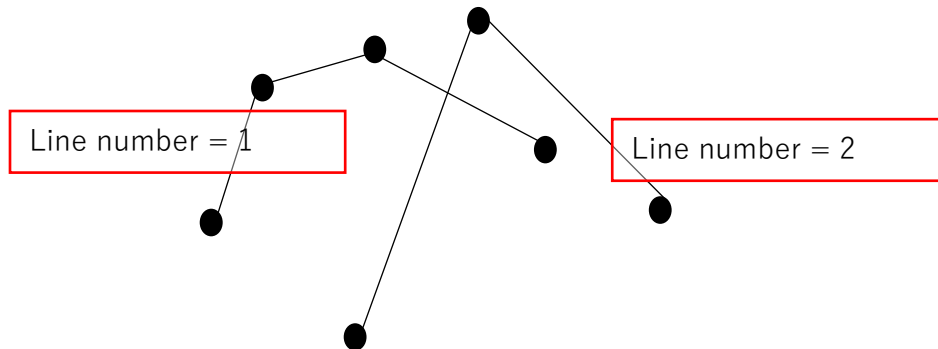
- 500地点まで記入することができます
- 次の3項目は必ず記入してください
- Observation Station Name
 - 観測地点名を記入してください。
- Geographic Element : longitude, latitude
 - 各地点の緯度経度を記入してください。
 - 小数点以下6桁の精度をお願いします。**(Map Search 等で正確な位置表示ができる制度が小数点以下6桁です。)**
 - **GPS等での正確な情報がない場合は、Google Map 等で緯度経度を調べて入力するのが効果的です。**
- Temporal Element
 - 観測地点ごとに観測期間を記してください。(時間検索できるようになります)

シートF-2. Point

シート B. Management の Data Type で、「Line」を選んだときは、このシートを記入してください

23

1	F-2.Line
2	
3	Line Data(500)
4	Line Data
5	Geographic Element
6	Longitude (unitdegree)
7	Latitude (unitdegree)
8	Height (unitm)
9	Temporal Element
10	Begin Date/Time
11	End Date/Time
12	Number
13	Date
14	Time
15	Date
16	Time
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	



- 500地点まで記入することができます
- 地点をつなぐことで線状であることを表現します
- Geographic Element : longitude, latitude
 - 各地点の緯度経度を記入してください
 - 小数点以下6桁の精度をお願いします (Google Map 等で正確な位置表示ができる制度が小数点以下6桁です。)
 - GPS等での正確な情報がない場合は、Google Map 等で緯度経度を調べて入力するのが効果的です。
- Temporal Element
 - 観測地点ごとに観測期間を記してください
- Line Number
 - 同じライン上の観測として扱いたい地点には同じ番号を付けてください
 - 同じライン番号が表内で並ぶように記入順を考慮してください
 - 地図上では同一ライン番号の中で記入順によって線で結ばれます

シートF-3. Grid

シート B. Management の Data Type で、「Grid」を選んだときは、このシートを記入してください

24

A	B	C	D	E
1	F-3.Grid			
2				
3	Dimension Number			
4	項目名		入力欄	
5	Dimension Number			
6	Column Dimension		longitude	
7	Column Dimension name		Columns	
8	Column Dimension size			
9	Column Dimension resolution			
10	Column Dimension measure			
11	Column Dimension unit			
12	Row Dimension		latitude	
13	Row Dimension name		Row	
14	Row Dimension size			
15	Row Dimension resolution			
16	Row Dimension measure			
17	Row Dimension unit			
18	Horizontal Resolution Range			
19	Vertical Dimension		Vertical	
20	Vertical Dimension name			
21	Vertical Dimension size			
22	Vertical Dimension resolution			
23	Vertical Dimension measure			
24	Vertical Dimension unit			
25	Vertical Resolution Range			
26	Temporal Dimension		Time	
27	Temporal Dimension name			
28	Temporal Dimension size			
29	Temporal Dimension resolution			
30	Temporal Dimension measure			
31	Temporal Dimension unit			
32	Temporal Resolution Range			
33	Other Dimension			
34	Other Dimension name			
35	Other Dimension size			
36	Other Dimension resolution			
37	Other Dimension measure			
38	Other Dimension unit			

- Dimension Number
 - 次元数を記入してください
- Column Dimension (longitude)
 - Column Dimension size : グリッド数
 - Column Dimension measure : グリッドの分解能
 - Column Dimension unit : 1グリッドの単位(deg. ,km など)を記入してください。物理単位だけではなく自由記載もできますので、指定気圧面など等間隔ではない場合は文章で記載してください。
- Row Dimension (latitude)
- Vertical Dimension
- Temporal Dimension
- Other Dimension

3次元空間、時間以外の次元をもつデータの場合はここに記載してください

改訂履歴

- 2012/11/15 新規作成
- 2013/11/08 更新
- 2018/04/01 更新
- 2018/08/15 改訂
- 2019/03/04 更新
- 2019/04/24 更新
- 2021/10/06 更新
- 2022/05/18 更新
- 2024/03/18 更新

連絡先：

国立極地研究所 ADS 推進室

Email: ads-support@nipr.ac.jp

<https://ads.nipr.ac.jp/>

作成協力：北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）事務局